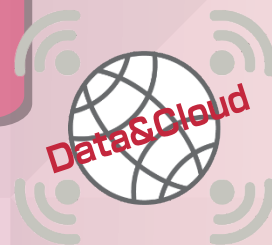


わかやまデジタル革命推進プロジェクト

令和4年度

デジタル技術講習(データ・クラウド)



企業の競争力の維持・強化のために
DXを推進する人材の育成を目指します

講習会内容・日程

講習参加費用 各10,000円

①デジタルリテラシー・要件定義講習 8月30日(火)・8月31日(水)(2日間)

昨今、ユーザー部門のデジタルリテラシーを向上させて組織全体でDXを推進していく取り組みが必要となっています。そこでベンダー依存ではなく主体的にDX推進可能にし、プロジェクトを成功に導くリテラシーと要求定義・要件定義について学習します。

②データ解析・活用講習 9月15日(木)・9月16日(金)(2日間)

DX推進に必要なデータの見方と活用を習得します。
まずはデータ分析の方法や異常値の発見等を学習し、次に製造業・小売業などでニーズの高い需要予測についてデータ活用を学習します。

③クラウド活用講習 9月28日(水)・9月29日(木)・9月30日(金)(3日間)

DXの基本的な考えを学んだ上で、クラウドサービスの概要と実習を行います。
クラウドサービスについては、GoogleWorkspaceと、ノーコード開発としてkintoneの概要紹介演習を行います。

会場

和歌山県民文化会館 中会議室 <http://www.wacaf.or.jp/culturehall/index.html>

募集人数

各講習**30名**
(応募多数の場合は、各講座1社につき1名とし、わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト戦略的雇用創造分野(地場産業分野(繊維、化学、機械金属、食品加工、家庭用品、情報通信)及び観光分野(宿泊、小売、卸売)の事業者を優先し、抽選で決定。)

締切

2022年7月29日(金)までに裏面に記載の募集方法に従ってご応募ください。

受講条件

裏面記載の想定対象業種で自社のDX/ITの推進担当者、または将来の担当者としてスキルアップを希望される方とします。

想定対象業種

●地場産業分野(繊維、化学、機械金属、食品加工、家庭用品、情報通信) ●観光分野(宿泊、小売、卸売)

講習詳細と申込方法

	①デジタルリテラシー 要件定義講習	②データ解析・活用講習	③クラウド活用講習
講習時間	9:30~18:00	9:30~18:00	10:00~16:00
詳細	・DXとは ・デジタルリテラシー ・現状分析(演習) ・RFI・RFP(演習) ・要件定義	・データのまとめ方 ・データ把握とデータ比較 ・需要予測の概要(演習) ・在庫計画の概要(演習)	・クラウド活用 ・GoogleWorkspace(演習) ・ローコード開発概要 ・kintoneを使った開発(演習)
演習用PC	主催者側で準備します	主催者側で準備します	主催者側で準備します

Webから申込

<https://www.wite.jp/datacloud/index.html>にアクセスし申込フォームよりお申込みください



E-mailからの申込

NPO法人和歌山IT教育機構 担当:岡本

下記内容記載の上、件名は〔デジタル技術講習申込〕として下さい/送付先E-mail:okamoto@wite.jp

Faxからの申込

送付先FAX番号:073-499-7361

貴社名	部署	業種
役職	電話番号	
ふりがな 氏名	メールアドレス	@
住所 〒		
希望講習: ①デジタルリテラシー・要件定義() ②データ解析・活用() ③クラウド活用() ※希望コースの()に○を記載してください。複数お申込み頂いてもかまいません。		
受講料請求書送付先住所・氏名等(※申込者と異なる場合のみご記入下さい) 〒		連絡先[メール、電話番号]

- ・この事業は厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用しています。上記想定対象業種で申し込みの方については、「地域活性化雇用創造プロジェクト」参加登録をお願いいたします。
- ・ご記入いただきました個人情報、利用目的を逸脱して使用することはいたしません。
- ・個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守し、適正に取り扱います。

お問い合わせ

NPO法人和歌山IT教育機構(担当:岡本) TEL 073-488-6748

和歌山県商工観光労働部企業政策局産業技術政策課 産業技術推進班

(担当:東・石橋) TEL 073-441-2355